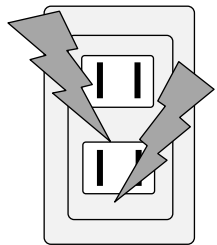


# ⚠ 施工時の注意

必ずお守りください。灯具が損傷し、感電、発煙、発火の原因になります。

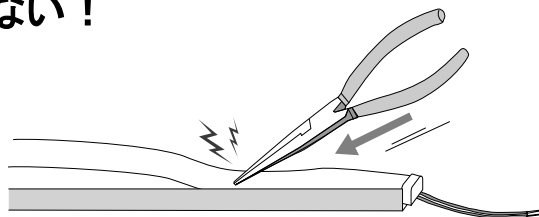
- AC100V に接続しない！

⊘ NG!



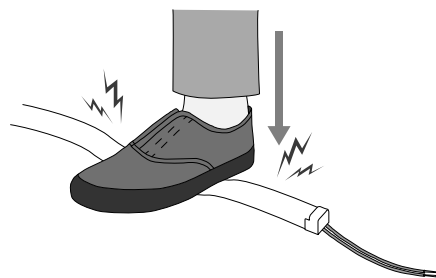
- 尖った工具を使わない！

⊘ NG!



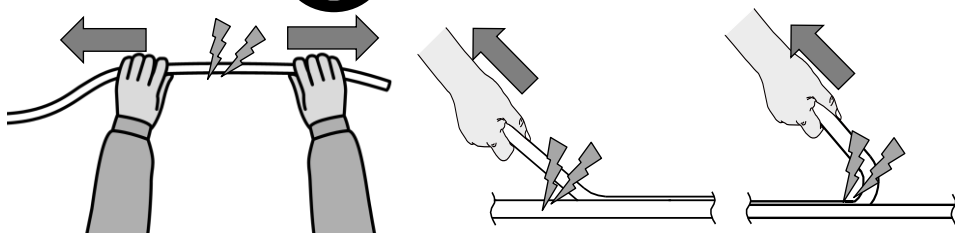
- 足で踏まない！

⊘ NG!



- 灯具を引っ張ったり、ねじったりしない！

⊘ NG!



- 施工時に製品を垂らさない！

⊘ NG!

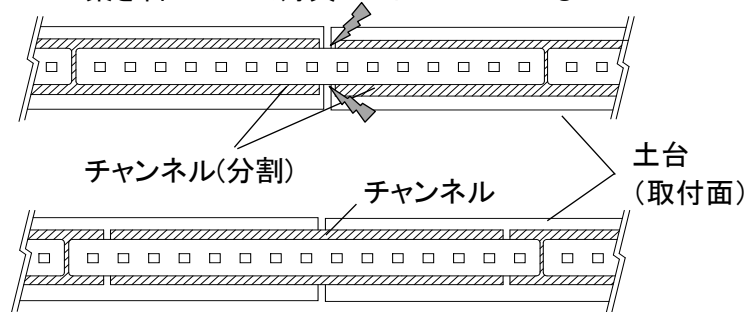
⊙ OK



- 土台（取付面）の繋ぎ目でチャンネルを分割しない！

繋ぎ目のズレで灯具にストレスがかかる！

⊘ NG!



⊙ OK

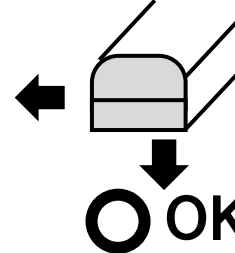
繋ぎ目がズレてもチャンネルが灯具を保持

- 光軸水平方向(よこ方向)に曲げない！

⊙ OK

光軸垂直方向(たて方向)  
最小曲げ半径は R 150mm

⊘ NG!



光軸水平方向(よこ方向)

⊘ NG!

⊙ OK

# テープライトディフューザーデュオ 取扱説明書

このたびは、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。工事終了後、本書はお客様が大切に保管してください。本書に記載の内容は、予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

エイトックス株式会社

要保管

ZTE1TLDTU Ver.20220720

## 警告

感電・火災などの原因となります。必ずお守りください。

- 本製品の施工・点検には、電気工事士の資格が必要です。
- 本製品は DC 24V 専用です。AC 100V など、DC 24V 以外の電圧を絶対に入力しないでください。
- 本製品の分解・改造をしないでください。(カット加工を除く)
- 本製品の取付け・取外しは、必ず電源を切ってから行ってください。
- 本製品に直接ネジを打ち込まないでください。本製品の取り付け方法については、「取付け方法」の項をご確認ください。
- 本製品を破損するようなことをしないでください。(引っ張る、踏みつける、極端に曲げる、ねじる など)
- 濡れた手で本製品の施工・点検をしないでください。
- 本製品は防滴仕様です。本製品を以下のような場所で使用しないでください。
  - ・ 常時水の掛かる場所、水中、水の溜まる場所
  - ・ 湿気が残りやすい場所
  - ・ 灯具の放熱が悪い場所
  - ・ 浴室やサウナなど、高温高湿となる場所
  - ・ 激しい振動、衝撃の加わる場所
- 定期的に、清掃・点検を実施してください。長期間放置して使い続けると、発煙、発火、感電などに至る可能性があります。チェックシートは、日本照明工業会のホームページに掲載されています。
  - ・ 自主点検、清掃 (1年に1回 [https://www.jlma.or.jp/anzen/pdf/anzenCS\\_SlSETUshomei.pdf](https://www.jlma.or.jp/anzen/pdf/anzenCS_SlSETUshomei.pdf))
  - ・ 工事店などの専門家による点検、清掃 (3年に1回 [https://www.jlma.or.jp/anzen/pdf/anzenCS\\_LED.pdf](https://www.jlma.or.jp/anzen/pdf/anzenCS_LED.pdf))
- 本製品に異常が発生した場合はただちに電源を切り、販売店・工事店にご相談ください。

## 注意

- 点灯中は発光部を直視しないでください。目を痛めることがあります。
- 静電気に注意してください。故障の原因になります。
- 光軸水平方向に曲げないでください。故障の原因になります。
- リード線を強く引っ張らないでください。故障の原因になります。
- 周囲温度 -10 ~ +50°C の環境でご使用ください。収納部の空間や造営材との距離など、放熱にも注意してください。
- 本製品を硫黄成分などの腐食性ガス、可燃性ガスが発生する場所で使用しないでください。(例) ゴムを含む加工品、ダンボールなど、硫黄成分を含む部材の近く。温泉地など、大気中に硫黄成分を含む場所。
- 最小曲げ半径(R150mm)より緩い曲げであっても、灯具を繰り返し曲げることは故障の原因になります。チャンネルへの取り付けなど、施工時を含め灯具を曲げる回数は 20 回以下にしてください。また、扉の開閉箇所などには取り付けないでください。

## 製品仕様

### ■ 本体

製品名	テープライトディフューザーデュオ
製品品番	TLD-TU
色温度	2200K ~ 5500K
入力電圧	DC24V ±5% (弊社推奨の電源をお使いください)
消費電力	Max.17 W/m (2200K 点灯時:9 W/m、5500K 点灯時:8 W/m)
使用環境	屋内・屋外 -10 ~ +50°C (IP67 耐塵防浸形)
外形	「外形図」を参照してください
カット単位	66.5 mm (14 球単位) でカット加工可能
重量	280 g/m
最小曲げ半径	R150mm (光軸垂直方向) ※光軸水平方向曲げ禁止
最大直列連結長 *2	5m (5054mm + 端部長)
光源ピッチ	9.5mm

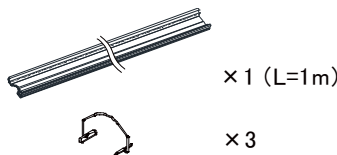
\*1 LED の特性にはバラつきがあります。明るさ、色味が異なる場合がありますが、不良ではありません。

\*2 接続可能な製品長は、電源によっても制限されます。「推奨電源(オプション)」および「配線方法」の項を参照してください。

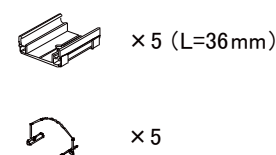
### ■ 施工補助部材(オプション)

品名	品番	備考
直線チャンネル	FAS00-11TD	アルミ (アルマイト仕上げ L=1m) × 1 固定ホルダー × 3
固定具 (曲線用)	KATD-HA	アルミ (アルマイト仕上げ L=36mm) × 5 固定ホルダー × 5
端末処理キット	KTTLD-C	エンドキャップ × 4、接着剤 (透明 10ml) × 1

直線チャンネル FAS00-11TD



固定具 KATD-HA



■ 推奨電源(オプション)

メーカー	品番	接続可能製品長	使用環境	備考
MEAN WELL	HLG-60H-24	2.4 m	屋内、屋外	IP67
	HLG-100H-24	3.9 m		
	HLG-150H-24	6.1 m		
	HLG-240H-24	9.8 m		
	HLG-320H-24	13.1 m		

- 常時水の掛かる場所、水中、水の溜まる場所には設置できません。
- 電源の長期信頼性を確保するために、上記接続可能な製品長を超える接続は行わないでください。
- 本製品を直列に連結できる最大の長さには制限があります。「配線方法」の項を参照してください。
- 推奨電源以外の電源を使用する場合は、出力電圧が 24V±5%で過電流・過電圧保護機能の付いた電源を必ず使用してください。

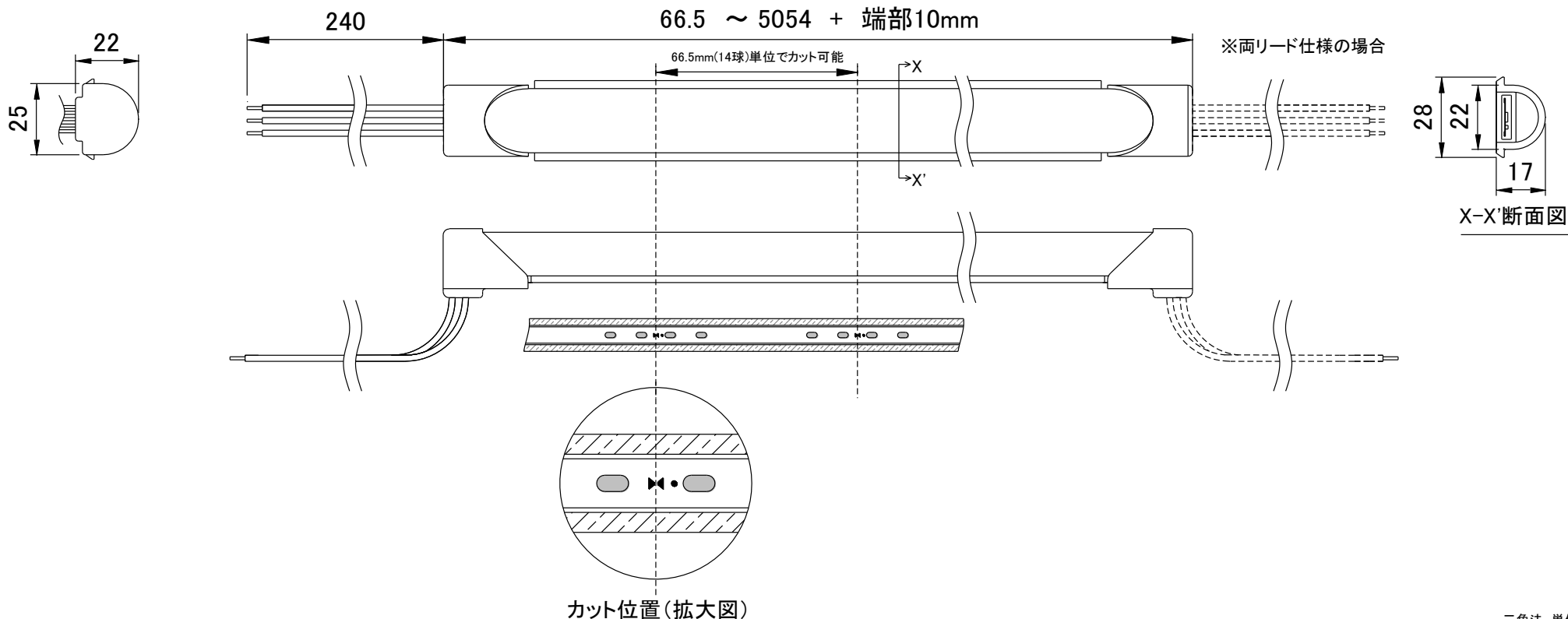
■ 推奨調光・調色コントローラ(オプション)

メーカー	品番	品名	使用環境
エイテックス	CN12	2CH PWM 調光コントローラ	屋内

■ 推奨調光ドライバ(オプション)

メーカー	品番	品名	使用環境
エイテックス	DR10	2CH PWM 調光ドライバ	PWM 制御、屋内
エイテックス	CC19	4CH DMX ドライバ	DMX 制御、屋内

■ 外形



三角法 単位(mm)

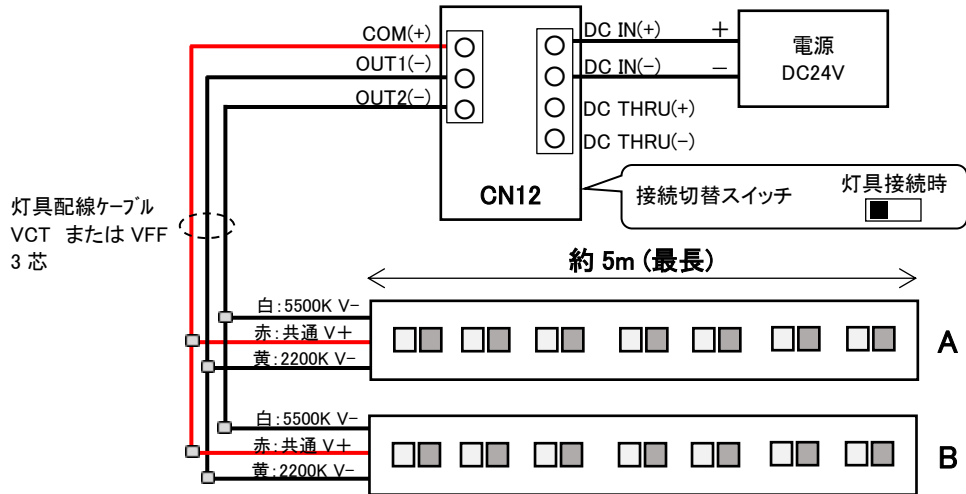
## 灯具配線方法

- 接続する製品の長さは以下の条件を両方も満たす必要があります。
  - ・ 直列に連結する製品長が 5m (5054mm + 端部長) 以下であること。(最大直列連結長)
  - ・ 直列接続／並列接続を含め、電源に接続される製品長の合計が、「推奨電源(オプション)」に示す接続可能製品長以下であること。
- 使用可能な電線の種類・長さについては、弊社営業にお問い合わせください。
- 製品や電源を並列に複数系統で接続する場合、製品間の明るさや色味のバラツキを防ぐため、各系統の電線の種類と長さは等しくすることを推奨します。
- 2CH PWM 調光コントローラ (CN12)、2CH PWM 調光ドライバ (DR10)、4CH DMX ドライバ (CC19) の適合電線については、各製品の取扱説明書を参照してください。

## PWM 調光コントローラ配線方法

### ■ CN12 (2CH PWM 調光コントローラ) のみを使用する場合

- 接続する本製品の合計長が約 6.6m 以内 (例1: 3325mm × 2本、例2: 5054mm + 1596mm) で、コントローラ (CN12) と灯具が近い位置に配置される場合に適しています。
- 配線可能な灯具配線ケーブル長の目安は、本製品の長さが 5m の場合、VCTF 2mm<sup>2</sup> で 10m です。

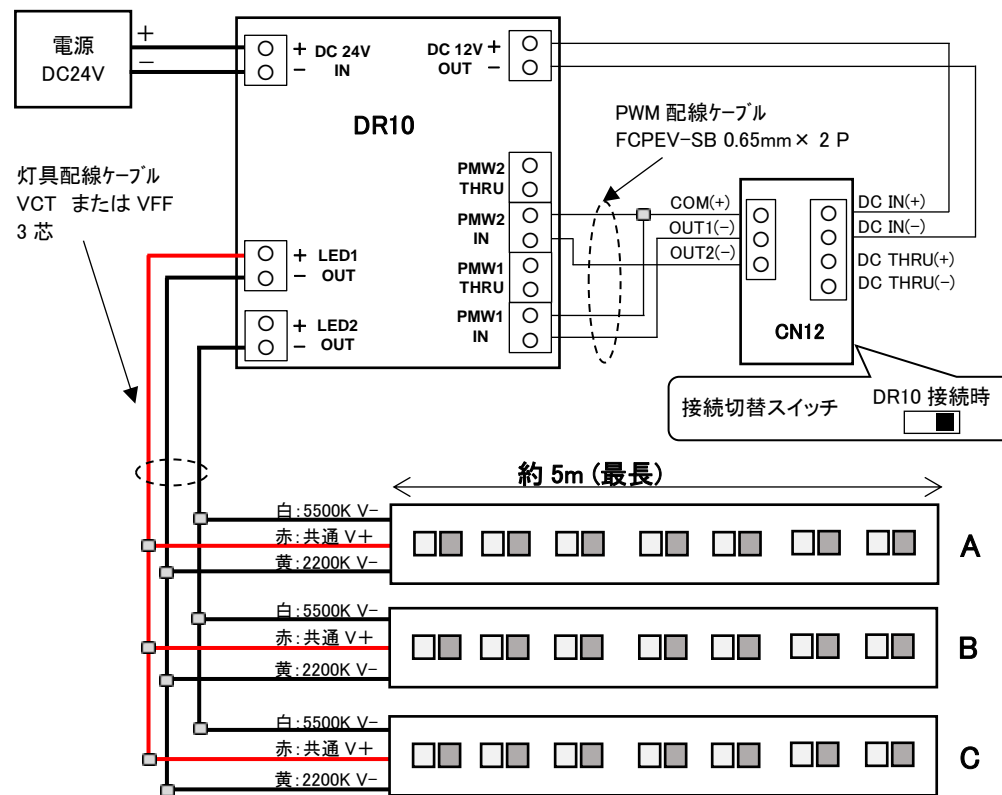


$$\text{製品長合計} = A + B \leq 6.6\text{m} \quad ※1$$

※1 直列連結長は最長約 5m です。それを超える場合は並列に接続してください。

### ■ CN12 + DR10 (2CH PWM 調光コントローラ+ドライバ)を使用する場合

- 接続する本製品の製品長の合計が 13.1m 以内 (例1: 4389mm × 3本、例2: 5054mm × 2本 + 3059mm) で、コントローラ (CN12) と灯具が離れた位置に配置される場合に適しています。
- CN12 は 3 端子、DR10 は 4 端子のため、DR10 の PWM1・PWM2 の 1 本ずつを 1 本に結合して、CN12 の COM(+) に接続します。
- 配線可能な PWM ケーブルの最大長さは、FCPEV-SB 0.65mm × 2P を使用時で 100m です。
- 配線可能な灯具配線ケーブル長の目安は、本製品の長さが 5m の場合、VCTF 2mm<sup>2</sup> で 10m です。



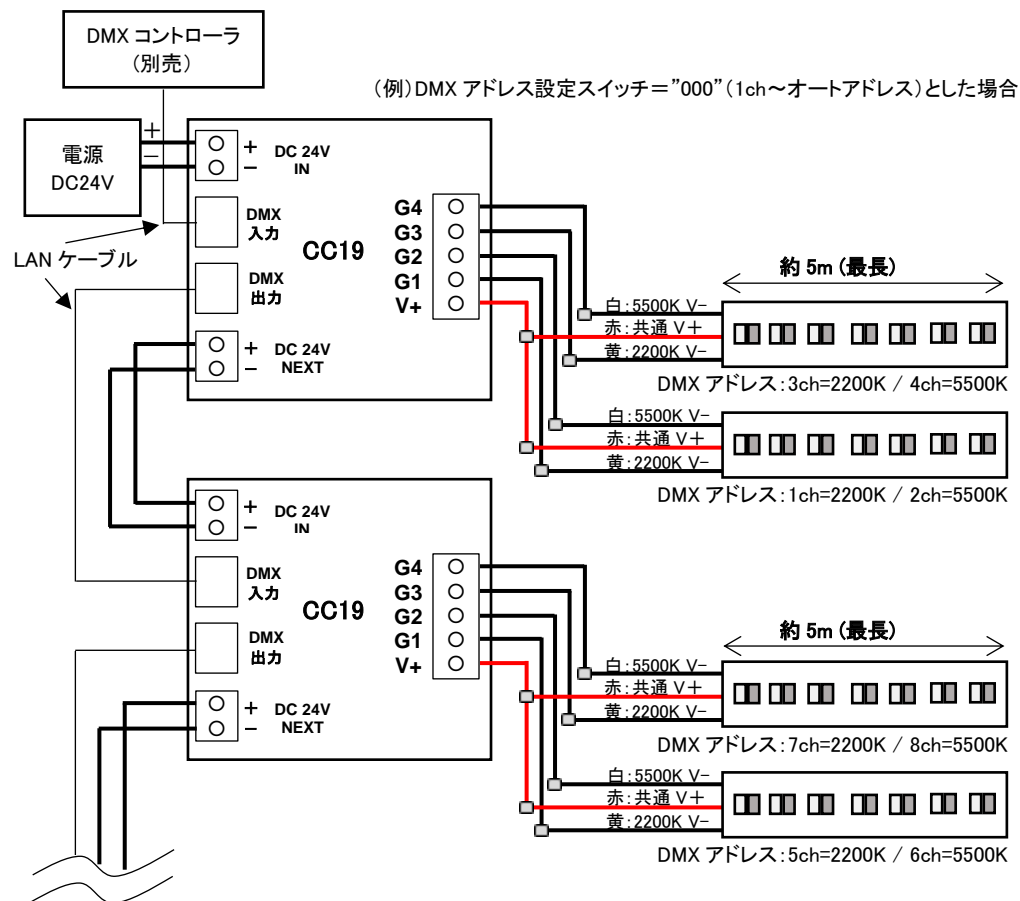
$$\text{製品長合計} = A + B + C \leq 13.1\text{m} \quad ※1 \quad ※2$$

※1 直列連結長は最長約 5m です。それを超える場合は並列に接続してください。

※2 DR10 定格出力 (6A × 2ch) で算出した場合、製品長合計 16m までとなりますが、推奨電源が最大 320W のため、以下計算式で製品長合計を算出しています。  
 $320\text{W} \times 0.7(\text{安全率}) \div 17\text{W/m} = 13.1\text{m}$

## DMX コントローラ配線方法

- DMX 制御による調光調色演出を行う場合に適しています。
- CC19 は 4ch のため、本製品を 2 本まで直接接続可能です。(1 本あたり 2ch ずつ使用)  
2 本接続する場合、CC19 の V+ は 1 端子の為、本製品の赤:V+ を 1 本に結合して接続します。
- 本製品は最長約 5m まで接続可能です。



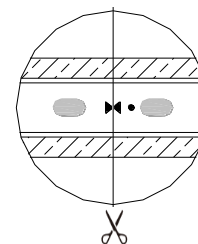
## 施工現場でのカット加工

### ⚠ 注意

- カット後、断面の切りくずやゴミは完全に除去してください。ショートの原因になります。
- ショート・漏電等による発煙・発火防止、および防水のため、カット後は末端処理キットでの処理が必要です。

- 施工現場で灯具を短くカットする場合は、カット加工が可能です。カット可能な位置は「外形」の項目を参照してください。
- 事前に末端処理キット(品番:KTTL-D-C)をご購入ください。
- 一度カットすると元に戻せません。注意して作業してください。
- 斜めにカットすると LED の不点灯や、末端処理キットの接着不良の原因となります。
- 誤った位置でカットすると不点灯の原因となります。
- 施工現場でのカット加工に起因する不具合は、保証の対象外です。

カット位置 (裏面拡大図)

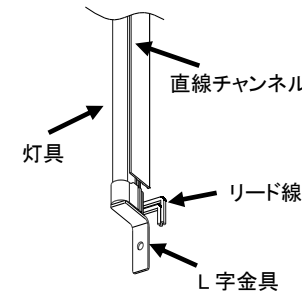


1. カット位置を決めます。
2. モールカッターなどを使用し、本体をカットします。
3. カット断面に切りくずやゴミがないことを確認します。
4. カットした部分を末端処理キット(オプション)で処理します。末端処理キットの説明書を参照してください。

## 取付け方法

### ⚠ 警告

- チャンネルの取り付け面への固定、灯具のチャンネルへのはめ込みは確実に行ってください。取付けが不十分な場合、落下の危険性があります。
- チャンネルを使用して製品を縦方向に取り付ける場合は、適切な L 字金具等を使って灯具を固定してください。固定しないと、灯具がずれて落下する危険性があります。なお、L 字金具がリード線を挟むと故障や火災の原因となります。リード線を挟まないように十分注意してください。

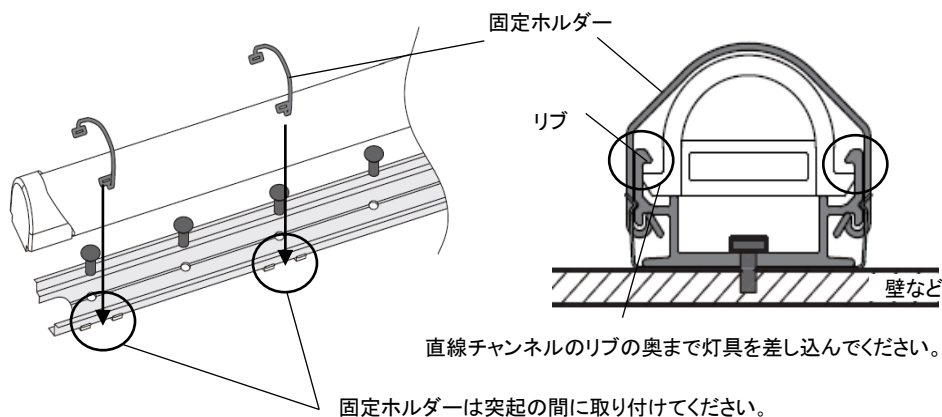


### ⚠ 注意

- 灯具端部のエンドキャップはチャンネルの外に出してください。エンドキャップをチャンネルの中に押し込むと、故障の原因になります。
- 必ず、「施工補助部材(オプション)」に記載されたチャンネルを使用してください。
- 本体に直接ネジを打ち込まないでください。故障・感電・火災の原因となります。
- 本体裏面に両面テープの貼り付けや、接着剤の塗布をしないでください。
- 製品を最小曲げ半径(R150mm)よりきつく曲げないでください。不点灯になる可能性があります。
- エンドキャップは接着剤で防滴加工しています。強い力を加えないでください。防滴性能低下の原因となります。
- リード線を強く引っ張らないでください。不点灯、防滴性能低下の原因となります。

## ■ 直線チャンネルによる平面への取付け

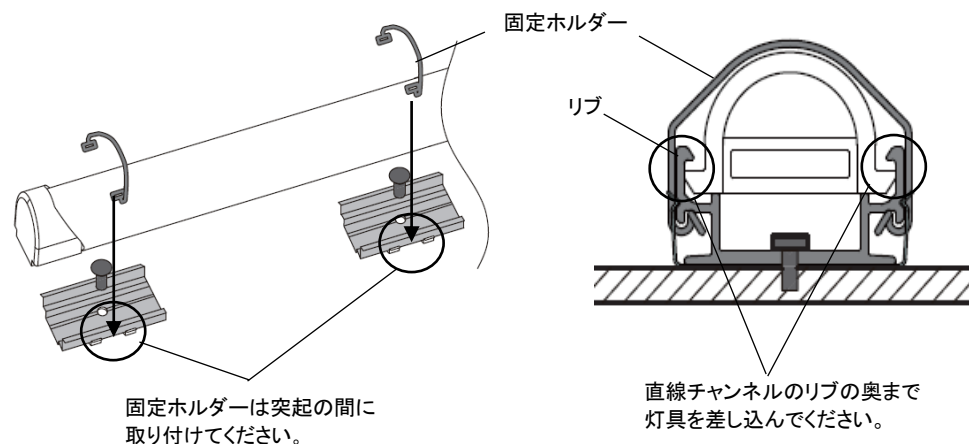
1. 直線チャンネル(品番:FAS00-11TD)を必要長さに切断します。灯具のカットは、「施工現場でのカット加工」を参照してください。
2. 直線チャンネル切断面のバリを除去します。バリは灯具やリード線を傷つけ、LED 不点灯や故障・感電・火災の原因になります。
3. 直線チャンネルを取付け面にネジで固定します。取付け面の材質に応じたネジを選定してください。  
・木に固定する場合の推奨ネジ: 木ネジ 呼び径 4.1 丸頭ネジ
4. 灯具を直線チャンネルに順次差し込み固定します。灯具リブが直線チャンネルのリブにはまるまで、確実に差し込んでください。
5. 灯具と直線チャンネルを固定ホルダーで固定します。  
・固定ホルダーは突起の間に取付けてください。直線チャンネルの溝に固定ホルダーの端部(2 か所)を確実に固定します。
6. 取り付け後、固定ホルダーを軽く引張り、確実に固定されていることを確認してください。固定ホルダーの取り付けが不十分だと灯具が落下する可能性があります。



## ■ 曲線チャンネルによる曲面への取付け

- 取付け面が曲面の場合、固定具(曲線用 品番:KATD-HA)のご使用を推奨します。

7. 取付け面の曲線に沿って固定具をネジで固定します。取付け面の材質に応じたネジを選定してください。(木に固定する場合の推奨ネジ: 木ネジ 呼び径 4.1 丸頭ネジ)
8. 灯具を固定具に順次差し込み固定します。灯具リブが固定具のリブにはまるまで、確実に差し込んでください。
9. 灯具と固定具を固定ホルダーで固定します。  
・固定ホルダーは突起の間に取付けてください。直線チャンネルの溝に固定ホルダーの端部(2 か所)を確実に固定します。
10. 取り付け後、固定ホルダーを軽く引張り、確実に固定されていることを確認してください。固定ホルダーの取り付けが不十分だと灯具が落下する可能性があります。



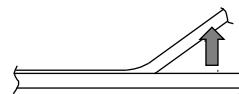
## チャンネルから製品を取り外す場合

### ⚠ 注意

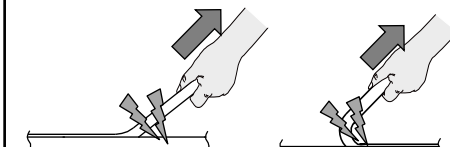
- チャンネルからの取外しは極力避けてください。取り付け/取り外しの繰り返しは故障の原因となります。
- やむを得ず製品をチャンネルから取り外す場合は、チャンネルに対して垂直方向に製品を持ち上げ、ゆっくりと製品を取り外してください。製品を無理に引き抜くと、製品が損傷する場合があります。

取り付け/取り外しの繰り返しは故障の原因。

やむを得ず取り外す場合は、端から少しずつ、ゆっくりと垂直方向に持ち上げながら外してください。



**NG** 引っ張る、曲げるなどは厳禁



## 保証

- 本製品の保証期間は納入後 1 年間です。(特注品を除く)
- 以下の不具合は、保証の対象外です。
  - ・ 本書に記載の警告・注意事項が、守られなかったことによる不具合
  - ・ 本書に記載していない施工がされたことによる不具合
  - ・ 施工現場でのカット加工に起因する不具合